

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	地域の魅力を活かしたウォーキング推進事業
事業主体 (連絡先)	箕輪町役場健康推進課
事業区分	2 保健、医療、福祉の充実に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	436,720 円 (うち支援金: 349,000 円)

事業内容

1. 箕輪町ウォーキングマップ事業

自身の歩いた歩数を記録し、歩数を距離に換算することで、仮想上で距離に応じてマップ上のコースを歩いて目的地を目指すことで、歩くことへの意欲向上を図るウォーキングマップの作成。目的地は県内の観光資源である山とし、最寄り駅等情報を掲載することで実際に足を運んでもらいたくなる内容とした。

2. 箕輪町活動量計PR事業

ウォーキングの推進を図るため、当町で販売する活動量計のPRのためのチラシを作成。また、ウォーキング等の講座の実施により、所有者の裾野拡大及び、モチベーションの維持を図った。



【競歩五輪出場者による
ウォーキング講座】

【目標・ねらい】

- ①運動の習慣化による生活習慣病の早期予防
- ②ウォーキングの促進による健康づくり

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ウォーキングマップの配布や、活動量計PRにより、
- ・活動量計の現行機種新規所有者が111名増加(事業開始前所有者105名)
 - ・町内各所に設置されている活動量計読み取りシステムの月平均利用件数が12%増加
 - ・上記読み取りシステムの利用件数増により、読み取りシステム設置個所を2か所増設
 - ・昨年度より継続して開催した講座の参加者数が20%増加

以上の効果がみられました。

※自己評価【B】

【理由】

本事業によるPRの促進により既存事業の参加者も増加していることから、予定していた効果が得られたと考えられる。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

引き続きウォーキングマップや活動量計のPR等を核としてウォーキングの推進による健康づくりを促進することで、運動に取り組む人を増やし、健康増進計画の「1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2回以上、1年以上実施」の割合を、中間値の26.8%から目標値48.3%を目指したい。

※自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある